



市の木
モチノキ



市の花
ハナショウブ



ほんげんぎょうで無病息災を祈る

七日正月の伝統行事ほんげんぎょうと、ごみ減量化・リサイクルのための空き缶、空きびん回収が1月10日、鳥栖ライオンズクラブの主催で鳥栖駅東側のヤード跡地で行われ、5基のほんげんぎょうに火が入ると市民が松飾りや書き初めなどを燃やし、1年の無病息災を祈りました。

新成人 決意を新たに

972人が大人の仲間入り

祝成人・高校生ロードレース 大会最多1,308人が力走



20歳の決意を発表する新成人代表の田中千春さん

「成人の日」の1月15日、鳥栖市成人式が市民文化会館で開かれ、新成人972人の新しい門出を祝いました。

女性は大半が振りそで姿、男性も若々しい色のスーツ姿が目立ち、華やかさを増した会場では、新成人たちが久しぶりに再会した友人と話を花を咲かせ、記念写真を撮

る風景があちらこちらで見られました。

式典では、新成人を代表して梶原悦子さん（加藤田町）、石丸将哉君（幡崎町）、田中千春さん（下野町）の3人が20歳の決意を発表、下野園の園児3人が花束を贈って成人を祝いました。

また、正午から新成人を祝って第31回鳥栖市祝成人ロードレース大会と第5回高校生鳥栖10キロロードレース大会がスタート。鳥栖筑紫野バイパスをコースに、大会最多の1,308人が力走り、沿道から盛んな声援を受けました。成績は次のとおりです。

人材センターが 社団法人に

鳥栖市シルバー人材センターが県知事に申請していた法人格取得が12月8日に許可され、社団法人として新たに発足しました。

これまでの任意団体から社団法人となったことで、これまでの市の補助のほか国・県の補助を受け県知事の指導がなされる一方、会員は組織の一員となりセンターの運営も会員の

総意で決定されることとなります。

法人許可申請に先立ち、11月4日に市役所会議室で開かれた社団法人鳥栖市シルバー人材センター設立総会では、役員14人、監事2人を選出したほか、定款、規約、事業計画、予算などを審議。啓発活動推進、受注開拓、組織強化のための事業や研修などを行うことを決めました。

センターの会員は昨年12月末現在232人。昨年1月に設立以来268件の仕事を受託し、延べ1,529人が就業しています。会員は年間1,200円の会費を納め、就業した会員には作業の種類や内容に応じて1時

間当たり500円から900円までの範囲で配分金が支払われます。

おおむね60歳以上の方ならだれでも会員になれます。働く意欲のある方はふるって参加してください。詳しくは同センター事務局(旧消防庁舎1階☎3147)へ。

なお、役員、監事は次のみなさんです(敬称略)。

【理事長】中野啓 【副理事長】宇木實 【常務理事】柿内正弘 【理事】小田一男、平塚元、宮原久、古賀幸夫、宮原一郎、松浦根土、篠原次雄、井上義雄、松本ハルヨ、塚本昌則、高尾彰 【監事】真谷信一、田中友夫

無事奉迎場所のホテルに着、井本知事を先頭にした私たち奉迎団が両陛下をお迎えしたのは午後五時二十三分であった。侍従長が平川さんに会っていたく時間は六時という約束だったので、細かにそのことを伝え、担当者にもよろしくお願いをし、ほっとして私は帰路についた。

鳥栖侍従長に会えるのが分かった時、家に着替えて帰った平川さんは、きれいなネックレスをはめ、お土産にと水田屋の菓子を持参されていた。後日私はその時の模様を聞くことを楽しみにしていた。

しかし、侍従長に会って帰宅された平川さんは、その翌日未明、急性心不全で一人寂しく急逝されていたのである。

人の生命のはかなさに私は愕然とした。そして一人暮らしの老人の最後の一日の案内役となった不思議な出会いの中から、高齢化社会への対応の難しさを改めて痛感している。

(山下)

●第5回高校生鳥栖10キロロードレース大会(参加376人)

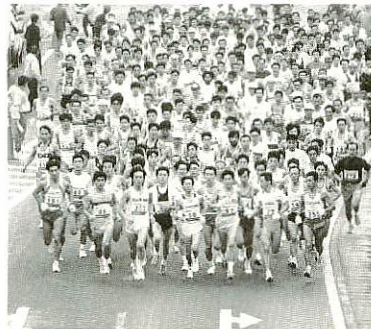
①山下秀人(鹿島実業、30分24秒)②新名貴弘(大牟田)③糸山二郎(九州国際大付属)④下司正史(同)⑤山下善嗣(鎮西)⑥村上亮(大牟田)⑦高宮博隆(九州学院)⑧矢羽田伸一(福大太濠)⑨尾方拳志(熊本工業)⑩藤野博英(鎮西)

●第31回鳥栖市祝成人ロードレース大会(参加932人)

【一般10.8⁺・参加358人】①秋吉弘章(久留米市、33分31秒)②入部勝寿彦(筑後市)③飛松一郎(基山町)④服部清一(大刀洗町)⑤緒方正広(牛原町)⑥山津茂樹(加藤田町)【市内一般】①緒方正広

(牛原町、35分08秒)②山津茂樹(加藤田町)③伊東由起広(萱方町)④佐藤敏秋(神辺町)⑤坂本満(宿町)⑥今村博(原古賀町)

【高齢者5⁺・同19人】①堀内克己(神奈川県、18分36秒)②高瀬壽郎(京都市)③佐藤喜八(神辺町)【壮年5⁺・同87人】①山本



一団となってスタートする一般の部

重男(岩国市、17分24秒)②大久保求(北九州市)③川崎和夫(芦刈町)④大石徹(平田町)⑤西資義(福岡市)⑥菰原信彦(三潴町)

【一般女子5⁺・同60人】①榎本みどり(粕屋郡古賀町、18分40秒)②宮崎芳子(唐津市)③中島ひとみ(三潴町)【中高生女子5⁺・同138人】①古賀麻紗美(鳥栖商、17分40秒)②石松ちあき(筑紫女学園)③前田玲子(東海大第五)④玉置聡子(鳥栖商)⑤大部冬美(中村学園女子)⑥堤陽子(福岡第一)【中学生5⁺・270人】①篠原昭三(鳥栖西、16分21秒)②田中伸一(鹿島西部)③村上健(原中央)④井上新吾(基山)⑤納富亮(昭栄)⑥龍尾祐二(同)

勤労者総合福祉センター起工

建設中の新基里公民館と隣接し、市東部地区の文化・スポーツの拠点として期待される鳥栖勤労者総合福祉センターの起工式が12月25日、市や地元関係者など約60人が出席して旧基里中学校跡地の現地で行われました。

山下市長が「文化・スポーツの交流の場として、勤労者や地域住民の方はもちろん、多くの市民の方に利用してもらいたい」とあいさつ、工事の安全を祈願しました。

同センターは旧基里中跡地の活

用を検討していた市が、福祉の充実と勤労意欲の向上を図るため雇用促進事業団に設置を要望していたもので、鉄筋コンクリート造り平屋建て、延べ床面積1,219.25平方メートル。バレーボールコート1面がとれる体育室、更衣・シャワールーム、教養文化室、会議室な

どのほか、勤労者のための職業相談や情報を提供する情報展示コーナーなどが設けられます。

工事費は3億7,595万円で、今年7月完成の予定。



起工式で鍬入れする山下市長

平成四年五月十一日は、福岡県夜須で行われた植樹祭に両陛下がお出でになり、佐賀にお泊りになる日であった。その朝私は、平川ヒサ子と名乗るおばあちゃんの訪問を受けた。聞けば七十七歳一人暮らしという。そして両陛下の随行者の中に親戚の者がいるのでぜひ会いたいとのこと。さらに詳しく聞いてみると、侍従長のことであった。何しろ急な申し出であり、難しいのではないかと思っただけで、市と県の担当者の懸命の努力で宮内庁関係者に連絡がとれ、遂におばあちゃんの願いがかなうことになった。私もちようどその日、特別奉迎者として佐賀市のホテルに向くことになっていたので、平川さんを車に同乗させ佐賀に向かった。

佐賀に着くまでの間、平川さんは自らの生涯を細かに語られた。外国航路の船員で今は亡きご主人のこと、残って

ふう せい
風 聲 ㊟

「ひとりぐらし」

農業

新時代

<22>

「野菜栽培も機械化、規模拡大が進んで生産量が増え、低価格。しかもバブルの崩壊で消費者の財布のひもも堅くなっています。でも、継続出荷をしていれば安価でもなんとかなりますよ」

村田町五反三歩の陣内利男さん(42歳)は、鳥栖市では珍しい野菜

継続出荷で安定経営
専業農家は理想の家庭



野菜づくりに励む陣内さんの専業農家です。市場への継続出荷を図るため、多品目栽培からブロッコリー、レタス、キャベツの

3品目に絞って経営。経費をかけず自然にさからわないという主旨から、約120坪の田畑は全て露地栽培です。そのため、一番気になるのが天候、それにしっかりした土づくりを心がけています。

「専業農家のいいところはいつも子供たちと一緒にいることができ、仕事も夫婦で相談しながらやっているため、理想的な家庭環境がつかれること」と、妻の政子さんとともに4人の子供を育てながら、今後も野菜づくりに励みます。

大永4年(1524)、綾部城主馬場頼周の奸計によって筑紫満門父子三人共討ち死にします。これによって筑紫氏は、一挙に当主とおそらく跡継ぎと思われる者を失い、家の存続にかかわる危機に陥ったと想像されます。この間の事情を示す記録は残っていませんが、6年後の享禄3年(1530)に田手暇(野路宿)の合戦がおこなわれ、



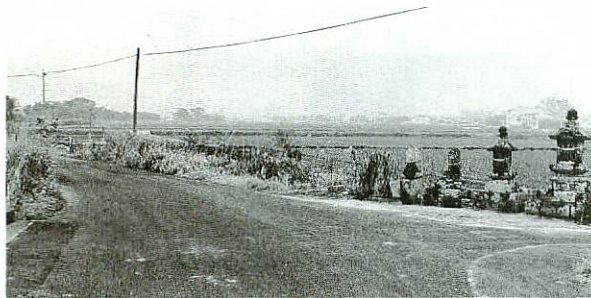
⑧ 筑紫氏
その七

筑紫勢が出陣したことが『九州治乱記』の中に記されています。

この田手暇の合戦は、大内勢と少弐勢が現在の三田川町田手川付近で戦った合戦で、大内方には筑紫能登守尚門・朝日左近将監頼貫・横岳讚岐守資貞など東肥前の諸将、少弐方には龍造寺山城守家兼・小田九

郎政光・執行治部大輔兼貞など佐賀、神埼の諸将が味方したとされています。

この戦いは赤熊武者で有名な合戦で、『九州治乱記』ではその模様を「……時に大内方筑紫・横岳・千葉の手の者、一戦に利を得、少弐勢を追立てて野路宿の西の繩手に到る。是を見て鍋島の一列中にも、野田河内守清孝が赤熊武者彼此二三百人、一同に腫と南の方より横合に大内勢に切って入る。……大内方の輩々打負けて、宗と頼みたる横岳讚岐守資貞・筑紫能登守尚門討たれ……」と記しています。このことによって、筑紫家は一時、筑紫尚門が棟梁として、満門の死後も勢力を保っていたことがうかがわれます。



田手暇の合戦の舞台となった三田川町田手川付近

消えゆく民具 —生活用具編—

③⑥ 鉄鍋

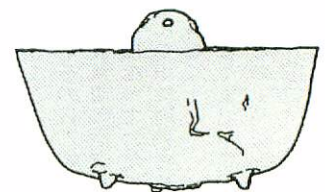
囲炉裏にかけて調理する鉄鍋を逆のぼると、土師質や瓦質の土鍋や滑石製の石鍋にたどりつき、古代遺跡から数多く出土します。

金属性の鍋は崇峻天皇元年(588)に百濟の鉄盤博士将徳白が来日し製法を伝えたとされています。950年ごろの「倭名抄」によれば、金

属性の鍋を禾反奈閉、瓦質製のものを塙と呼び区別しています。

鍋は地域によってはご飯を炊くなど生活に密着した重要なものであることから俗信も多く、花嫁が婚家に到着した時に鍋蓋をかぶらせたり、祭りの時に鍋底についた煤や鍋墨を顔に塗って呪いにかけています。鍋で煮炊きした食物を分けて食べることが、家族や村落の

連帯性を表すことにつながるからだと思います。



取っ手の耳と足がついた大和鍋

母子保健奨励賞を受賞した垣内春子さん ■45歳・古賀町

「母と子がロビーで楽しく遊び、笑いと元気な声があふれ、お母さんと保健婦がにこやかに話している。そんな気軽に立ち寄れる保健センターを目指しています」

母子保健の向上に貢献した人に贈られる第十四回母子保健奨励賞(母子保健功労顕彰会主催)に、全国十

あんひと
こんひと

⑥



五人の中の一人として選ばれ、十二月二十日、東京で表彰を受けました。昭和四十六年四月、鳥栖市の保健婦に着任以来、二十一年間にわたって一選して母子保健推進員の育成と組織化に力を注ぎ、昨年四月の保健センターオープンと同時に同センター係長に。保健婦、看護婦七人とともに、地域に根ざした母子保健事業に取り組んでいます。

鳥栖市の母子保健推進員制度は昭和四十三年、県内他市町村にさがけて発足。現在、民生・児童委員、助産婦、栄養士など二十三人が、母親のよき相談相手として受診勧奨や巡回相談などを行っています。

「核家族化や少産化によって、育児をする母親が家庭や地域で孤立しないよう、地域との連携、中学生の父性や母性を育て養う乳幼児とのふれあい体験、母親同士のふれあい仲間づくりなどを進めています」

保健センターで 高脂血症教室

保健センターでは、高脂血症教室を次の日程で開きます。

高脂血症とは、血液中にコレステロールや中性脂肪がたまり、血液の流れが悪くなるもので、これが動脈硬化へと移行し、脳卒中などの成人病を引き起こします。

申し込みは保健センター(☎853650)へ。定員25人になり次第、締め切ります。

2月15日(日) 10:00 15:00	内容＝講義「コレステロールって何」講師は石田医院・石田史郎院長、主食・間食のとり方、グループワークなど▷持ってくる物＝健康手帳、筆記用具、弁当
2月24日(水) 10:00 15:00	内容＝食事のとり方、調理実習、個別相談▷持ってくる物＝健康手帳、筆記用具、三角巾、エプロン、米 ¹ / ₂ カップ、材料費250円

石橋哲朗【酒井西町】野下正夫【酒井東町】西山敏男【曾根崎町】古川四郎、古川正年【水屋町】大石喜代實【飯田町】横田藤江【原町】久保山キリエ、福永田鶴子【姫方町】前間高江【幡崎町】牟田作造【桜町】花田五中日【松原町】國井鈴子【蔵上町】三橋輝生【養父町】門司雅之【牛原町】古賀数彦【山浦町】龍尾良人、天本芳子【山浦団地】高島葉津信【山都町】光安岩男【原古賀町・原古賀町住宅】大久保武夫【平田町】有馬秀彌【立石町】渡辺信義【一本杉住宅】梁井幸枝【江島町】古澤敏【村田町・村田新町】夜久憲夫、大高嘉雄【西新町・競馬場団地】木下雅子【儀徳町】西田忍、上尾央子【前田町】酒見敏生【西田町】古澤玲子【幸津町】服部源治【下野町】立石和治、齋藤マサエ【三島町】執行敏之、宮原鉄夫

民生・児童委員が決まりました

昨年12月1日付で、次の86人のみなさんが鳥栖市民生・児童委員として厚生大臣と県知事から委嘱を受けられ、同7日に市役所会議室で委嘱辞令の伝達が行われました。委員の任期は平成7年11月30日までの3年間。

同委員は低所得者の自立更生の援護や老人・身体障害者・児童・母子などの福祉向上、公的社会福祉施設への協力などの活動を通して社会福祉の増進に努められます。

【轟木町】江崎俊子【元町】毛利正代、馬渡美喜子【秋葉町】松隈美智子【藤木町】安海貞信、岡本幸代【今泉町】松隈新太郎、佐々木照江【真木町】徳淵正登【高田町】天本茂【東町】岡崎、羽立ミサキ【本通町】古賀ハルエ【安楽寺町】杉野利治【京町】鷺崎俊

弘【事業団宿舎】村上重義【南部団地】石橋和子【本町】諸永只治、松雪一江【本鳥栖町】福山博芳、大塚起子【大正町】東明子【古野町】穴見三人【鎗田町】副島トモエ、中満光子【土井町】高山鉄雄【神辺合町】平山昭男【布津原町】谷口久吉、倉地節子【宿町】原明德、立石モトヨ【田代昌町】白水十策【田代新町】古賀和子【田代上町】近藤万壽恵【田代外町・田代外町住宅】平田茂博、松雪ナツ子【田代大官町】城本忠夫【田代本町】国松貞子【永吉町】中川太郎【今町】寺崎茂【柚比町】田中昭【神辺町】寺崎千朱【萱方町】城戸幸利、山下美枝子【浅井町】田中三郎【古賀町】山本禮次郎【古賀団地・柳団地】角静雄【加藤田町】原春雄、梁井昌子【河内町】

安永田遺跡出土品国重要文化財指定記念 今日13日に「里帰り展」

安永田遺跡から出土した銅鐸・銅矛鑄型8点が国重要文化財(考古学資料)に指定されたのを記念して、市では、安永田遺跡出土青銅器鑄型の里帰り展を2月13日(出)正午から午後5時まで、市民文化会館で開きます。

今回、里帰りするのは、文化庁が所有し、県立博物館に保管して

いる横帯文銅鐸の鑄型片5点と中細形・中広形の銅矛鑄型片3点からなる「佐賀県安永田遺跡出土銅鐸一括」。このほかにも、江島町の本行遺跡などから出土した青銅器鑄型と青銅器計13点や銅鐸・銅矛銅戈の鑄造実験資料、市内の指定文化財16点の写真を展示します。

また、発見当時、同遺跡の発掘

調査にご協力いただいた奈良国立文化財研究所埋蔵文化財センター長・佐原眞氏を招き「九州の銅鐸が語るもの——発見当時そして現在」と題して、講演会を午後2時から同4時半まで行います。

九州で初めて出土し弥生時代青銅器文化圏の定説を覆す大発見となった銅鐸鑄型片などをこの機会にぜひ、ご覧ください。

詳しくは教育委員会社会教育課(☎3695)へ。

指名願の提出は 2月26日までに

平成5・6年度の建設工事、測量・設計などの指名願(入札参加資格審査申請書)を2月1日から同26日まで建設課で受け付けます。

なお、今年から申請は2年に1度になります。提出書類は次の通りです。詳しくは同課庶務係(☎3600)へ。

【建設工事】建設省統一様式に次の書類を添え、B5判の青色ファイルにとじて提出してください。

①印鑑証明書写し②使用印鑑届③平成3年度の全市税の納税証明書写し④指定建設業の特定建設業者は技術職員名簿

【測量・設計等】建設省統一様式に次の書類を添え、B5判の赤色ファイルにとじて提出してくださ

い。①印鑑証明書写し②使用印鑑届③平成3年度の全市税の納税証明書写し

※水道工事関係については、上記と同じ要領で水道課へ提出してください。

市育英資金奨学生 を募集

市教育委員会事務局では、来年度の市育英資金貸付基金による奨学生を募集しています。

市内に居住し、今春、高校に進学する中学生であれば、県立、私立高校を問わず応募できます。貸付金は月額1万円程度で無利子。

希望されるご家庭は2月20日までに各学校の担任の先生へお申し込みください。

詳しくは教育委員会総務課(☎3691)へ。

請求はお済みですか

平和祈念事業特別基金では、戦後、旧ソ連邦・モンゴル国に強制抑留された方またはその遺族の方に内閣総理大臣名の慰労品(書状・銀杯)を、年金恩給などを受給されていない方には、併せて慰労金10万円をお贈りします。請求期限は3月31日まで。請求はお早めに。

また、旧軍人として在職した期間が3年以上の方には、「一時恩給(扶助料)」「一時金」が支給されます。ただし、次の方は対象となりませんので、ご注意ください。

①恩給法そのほか恩給に関する法令の規定により普通恩給(扶助料)、増加恩給を受給している方②戦後、公務員、公共企業体職員などになり、軍人としての期間を各共済組

第14回中国語講座受講生募集

二月四日から六か月間、毎週木曜日午後七時〜同九時、勤労青少年ホーム。受講料二千円(テキスト代を含む)。講師は瀧政雄氏。日中友好協会鳥栖支部主催。詳しくは同協会鳥栖支部・川本政吉(☎33596)へ。

交通安全

チャリティー 筑紫美主子公演

二月十一日(祝)午後一時半、市民文化会館。前売券二千円(当日券二千三百円)。前売券は市内各ブレイカイドで好評発売中。詳しくは鳥栖新聞事務局(☎7470)へ。

食料品消費モニターを募集

九州農政局では、食料品の規格、品質、表示などに関心を持つ主婦を対象に食料品消費モニターを募集します。業務はアンケート調査など。謝金は一万二千円以内。申し込みは二月十七日までに市生活環境課市民相談係(☎3576)へ。

◆国民年金保険料の納付は便利な口座振替で!!

合組員期間に繰り入れられている方③以前に一時恩給(扶助料)、一時金を受給された方。

なお、請求に必要な書類は福祉事務所に用意しています。詳しくは同事務所社会係(☎⑤3552)へ。

とす弥生まつり 参加団体・個人を募集

鳥栖市観光協会では「歩こう!自然と歴史のふるさと!」をテーマに「第6回とす弥生まつり」を3月28日(日)、田代公園をメイン会場に開きます。今回も家族で楽しく鳥栖の自然や歴史に親しんでもらえる催しを準備しています。

また、これに先立ち、まつりに参加していただける市内の団体、個人を募集。団体・サークルのPRと市民が参加できる企画なら何でも自由です。

申し込みは2月10日までに同協会(鳥栖商工会館内☎③8415)へ。

高齢者就職情報

高齢者職業相談室(市役所商工課内)には、現在、企業から次のような求人申し込みが来ています。

詳しい仕事の内容や労働条件などは同相談室(☎⑤3556)へ。

- 補助作業員(幸津町)：男18～64歳、14万～23万円

市立図書館開館記念 2/13に児童文学講演会

市立図書館では、開館を記念して児童文学講演会「子供の心に金の鈴を!」を2月13日(土)午後2時から同館2階視聴覚室で開きます。講師は、たかしよいち先生(児童文学作家・信愛女学院短期大学教授)。入場無料。定員130人で、定員になり次第、締め切りますので、お誘い合わせの上、早めにご来場ください。

詳しくは同館(☎⑤3630)へ。

第5回「鳥の日」 野鳥の写真を募集

5月16日(日)に開く第5回「鳥の日」行事の一環として、鳥栖市とその付近で見られる野鳥の写真を募集しています。

応募写真はカラープリント四ツ切サイズで1人2点まで。作品の

- 一般事務員(萱方町)：男25～65歳、16万～22万円
- 給油係(村田町)：男18～60歳、時給700～1,000円
- 軽作業員(立石町)：男50～63歳、10万～15万円
- 清掃員(市内)：女30～63歳、時給750円
- 介護員(中原町)：女20～64歳、12万～14万円

裏に撮影の場所と年月日、住所、氏名を明記して5月1日までに農林課(〒841鳥栖市宿町1118番地☎⑤3564)へ郵送またはご持参ください。先着30人で締め切ります。

なお、額は市で準備します。

就職のとき 年金手帳が必要です

学生の方も20歳になると、全員国民年金に加入することになっています。

学校を卒業し、会社に就職すると厚生年金保険に変わりますが、その際国民年金手帳が必要になりますので、20歳になったら必ず国民年金の手続きをしましょう。

詳しくは市民課国民年金係(☎⑤3583)へ。

指導員養成研修会 参加者を募集

地域スポーツ振興に指導的役割を果たす住民スポーツ推進指導員養成研修会の参加者を募集します。

とき/2月28日(日)午前9時～午後4時 ところ/中央公民館ほか
対象/町区体育部長、少年スポーツ指導者および地域スポーツに関心のある方 参加料/無料 その他/実技ができる服装で、体育館シューズをお持ちください
申し込み/2月22日までに教育委員会社会体育課(☎⑤3522)へ。

寄付

12月31日現在
(敬称略)

香典返し

- ▽緒方一夫(今泉町、亡妻カツミ)
- ▽藤戸富美子(藤木町、亡夫龍夫)
- ▽前川美敏(永吉町、亡父亀太)
- ▽今村憲治(同、亡父日吉)
- ▽津田アサエ(山都町、亡夫賢二)
- ▽西川剛朗(大正町、亡母イチ)
- ▽本寿卓(同、亡母ハルエ)
- ▽山下久(曾根崎町、亡母千恵子)
- ▽峰英之(萱方町、亡母リツ)
- ▽立石久男(鎗田町、亡妻洋子)
- ▽江口勝年(同、亡妻艶子)
- ▽池田ユミ(秋葉町、亡夫正人)
- ▽吉田栄一(田代本町、亡母タカ)
- ▽藻形澤子(布津原町、亡夫繁友)
- ▽重松直子(田代外町住宅、亡夫広鎌)
- ▽大隈智子(加藤田町、亡夫勝之)
- ▽赤司博(元町、亡妻ミツ)
- ▽築地キミ子(同、亡夫重)
- ▽平塚フサヨ(本町、亡夫富夫)
- ▽古賀久子(轟木町、亡夫繁雄)

一般寄付

- ▽みかん二百五十(若楠療育園、洗心療(指定))
- ▽城戸備、松本安雄(福岡県山川町)
- ▽市内各小中学校十一校へ△パソコン用漢字プリンターなど各校十万円相当(計百十万円)
- ▽佐藤トミエ(鎗田町)
- ▽市立図書館へ▽書籍九冊(九千二百円)
- ▽高野三栄子(藤木町)
- ▽田代小学校へ▽樹木保護用石積み(三十三万円)
- ▽江見製袋(代表取締役江見清司)

歳末助け合い
社会福祉協議会

◆親切・安全な住まいの相談 毎月第1・第3木曜日、午後1時から同4時まで、商工課内。新築、増改築、資金などお気軽に。詳しくは建設課(☎⑤3599)へ。

Viva! ビバ スポーツ²⁰

祝成人ロードレース 中学生、中高生女子で優勝

1月15日に行われた第31回鳥栖市祝成人ロードレース大会中学生の部(5区、参加270人)中高生女子の部(同、138人)で、篠原昭三君(鳥栖西中3年、蔵上町)と古賀麻紗美さん(鳥栖商1年、西田町)がそれ

ぞれ優勝しました。

市内出場者の優勝は中学生の部では平成2年以來3年ぶり、中高生女子の部でも同年に女子の部を一般女子と中高生女子に区分して以來初めて。

篠原君は折り返し点から鹿島の田中選手とデッドヒートを繰り広げ、最後の100mで抜いて1秒差の16分21秒でゴール。記録にはちょっと不満げながら「中学生生活最後の大会で優勝できてうれしい。鳥栖工陸上部に入って全国駅伝を



優勝を喜ぶ篠原君と古賀さん

走ってみたい。

古賀さんは折り返し点から独走。2位に20秒の大差をつけ17分40秒でゴール。「優勝できるとは思っていなかった。最後まで後ろを振り返らず、終始マイペースで走りました。優勝は初めてで、まだ実感がわきません」と話します。

バイクなどの廃車・変更 手続きは3月末までに

軽自動車税は毎年4月1日現在の所有者に1年分が課税されます。

125cc以下のバイク、農耕用のコンバインやトラクターなどをお持ちの方で①既に使っていない②転出して住所が変わる③売買・譲渡などで名義が変わる——場合は3月末日までに税務課市民税係で手

続きをしてください。

また、軽四輪自動車、125ccを超えるバイクは軽自動車協会または陸運局で手続きをしてください。

詳しくは税務課市民税係(☎3588)へ。

税務署からのお知らせ 申告と納税はお早めに

所得税の確定申告と納税は2月16日から3月15日までにしてい

ます。

確定申告はあなたの昨年1年間の事業や収入の総決算ともいえるものです。事業をしている方はもちろん、サラリーマンの方でも確定申告をしなければならない方は、できるだけ早めに申告と納税をお済ませください。

なお、個人事業者の消費税の申告と納付期限は3月31日です。詳しくは鳥栖税務署(☎2185)へ。

国の教育ローン「一日公庫」

二月二十三日(火)午前10時～午後3時、鳥栖商工会館。対象は高校・大学などに入学・在学される方の保護者。融資は百五十万円以内、利率は年利五・七割。原則として即日、融資の決定をします。①所得を証明するもの②住民票謄本または健康保険証③印鑑④在学中の費用の場合は、使いみちが確認できる書類と在学を証明するものをお持ちください。詳しくは鳥栖商工会議所(☎3121)へ。

経済企画庁物価モニター募集

生活関連物資、サービスの価格動向調査や物価行政に対する意見などを寄せていただく経済企画庁物価モニターを県内で五十八人(鳥栖市から三人)募集します。資格は二十歳以上の方で期間は一年。謝礼は年間一万二千元程度。申し込みは二月十五日までに市生活環境課市民相談係(☎3576)へ。

佐賀北高校通信制生徒募集

応募資格は①中学校卒業生②高校中退者③高校卒業生で、月二、三回の面接指導とレポート(学習報告課題)の添削指導で学習します。学費は年間一万五千元。出願期間は三月一日から同三十一日まで。詳しくは佐賀北高等学校通信制(☎09524189)へ。

2月の納税

固定資産税
(4期分)
国民健康保険税
(9期分)

納期限●3月1日
(口座振替は2月26日です)



人口

平成5年1月1日現在

総数 56,202 (+62)

男 26,838 (+34)

女 29,364 (+28)

世帯数 17,159 (+22)

()内は前月との比較



水道の修繕

水道の修繕については、すべて鳥栖市管工事協同組合(蔵上町☎2500)へお申し込みください